

昭和北中学校区 2号

小中一貫だより

平成25年11月15日発行

昭和北中学校区小中一貫協議会

(昭和北中学校, 昭和北小学校, 昭和西小学校)

昭和北中学校区ならではの活動をめざして

昭和北中学校区は、児童・生徒数2000人近い大規模校区です。3校の距離が1km以上離れており、位置的にも人数的にも交流が難しい中「できることから始めよう」と、6年前から小中一貫教育を進めています。本年度も「**子どもの学力の向上と自尊感情の育成**」をテーマに本中学校区ならではの様々な活動を行っています。今回は、2学期以降の活動を中心に小中一貫教育の取組の様子をお知らせします。

中学生による陸上教室

毎年10月になると、呉市小学校陸上記録会に向けて、陸上運動の力を高めるための陸上教室が各小学校で行われます。以前は、小学校の先生方による指導が中心でしたが、小中一貫教育の取組が始まってからは、この練習に中学生や中学校の先生方も参加するようになりました。

中学生の優れた技能や人柄にふれることで、小学生から「こんな中学生になりたい！」という声が聞かれるようになりました。また、中学生も自分が教えることを素直に聞いてくれる小学生を前に、少し照れながらも満足した表情を浮かべるなど、小中一貫教育の目指す「**自尊感情の育成**」が進んでいます。



自分を鍛え，ともにのびよう 体力向上大作戦

9月11日に『昭和北中学校区の児童生徒の体力を高めよう』のテーマのもと，中学校生徒会の呼びかけで「小中合同会議」が開かれました。初めに中学校から体育の時間に補強運動をすることで，「筋持久力」において全国・県平均を上回ったことや，夏休み中にトレーニングを続けたことで1学期よりも体力が向上したとの報告がありました。

そこで，小中での体力向上をめざし，「**自分を鍛え，ともにのびよう 体力向上大作戦**」というスローガンを作り，ポスターも作成しました。



中学校2年生による職場体験報告会

10月17日に中学校2年生が夏休み中の職場体験学習で学んだことを各小学校の5年生に発表する「**職場体験報告会**」が行われました。

中学生は少し緊張気味でしたが，コンピューターや図を使って自分たちの思いを小学生にもわかる言葉で伝えることができました。小学生も将来の自分たちの姿を思い浮かべながらメモを取りながら最後まで真剣に聞くことができました。これも本中学校区における小中一貫教育の特色ある取組の一つです。

